東京大学情報基盤センター

トライアルユース利用成果報告書

提出日：　　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 研究題目（申込課題名） |  |
| フリガナ氏　　名（※1） |  | 印 | 利用者番号(プロジェクトコード) |  |
| 所　　属（※2） |  | 職名 |  |
| 利用計算機システム |  |
| 申込区分 | 1．無償トライアルユース | 2．有償トライアルユース |
| コース | 1．パーソナルコース（※3 1口 ・ 2口 ・ 3口） | 2．グループコース | 3．グループコース（企業利用） |
| 利用期間 | 　　　　年　　　　月　　～　　　　　　年　　　　月 |

※1　グループコースの場合は、利用申込書に記載した代表者名を記入してください。

※2　企業の方の場合は、企業名および部署名を記入してください。
※3　Oakforest-PACSを利用した場合のみ、いずれかに○をつけてください。

※4　本報告書は、利用状況調査等に活用し、センター広報・Web ページには利用件数を公開いたします（グループコース（企業利用）を除く）。

※5　グループコース（企業利用）については、利用終了後に申込課題名および企業名をセンター広報・Webページに公開いたします。

* 本報告書は、利用期間終了後1ヶ月以内に東京大学 情報システム部 情報戦略課 研究支援チームまでご提出ください。
* 本様式の変更はできません。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付日 | 　　年　　月　　日 | 受付印 |  |

|  |
| --- |
| **1．利用の概略** |
| 1）利用目的・内容 |
|  |
| 2）利用意義 |
|  |
| 3）スーパーコンピューターを利用する必要性 |
|  |
| **2．成果の概要** |
| 1）今後得られるであろう成果の見通し |
| ※ 内容を以下のうちから選択の上、計算機利用の観点から得られた知見を中心に記載してください。（ １．計算科学、 ２．コンピュータ・サイエンス、 ３．プログラムチューニング、 ４．その他 ） |
| 2）社会・経済への波及効果の見通し※パーソナルコースを利用された企業の方およびグループコース（企業利用）の場合のみ記入 |
|  |
| 3）その他の成果 |
|  |

|  |
| --- |
| **利用アンケートにご協力ください。** |
| 1）今後のご利用希望 |
| 1-1) 今後のご利用希望の有無（有・無）1-2）理由 |
| 2）利用に関して有益であった事項 |
|  |
| 3）利用に関して生じた問題点 |
|  |
| 4）トライアルユースから通常利用に移行する場合の問題点 |
|  |
| 5）情報基盤センターのユーザーサポートに必要なこと |
|  |
| 6）利用に係る感想・改善を希望すること |
|  |
| 7）本利用で得られた成果や公表予定の成果があれば、以降に記述をお願いします。 |
|  |